

問題 14-01 AD210130

□□□□

フルグループに該当するものはどれか。

- ア 更新の対象となるデータをコピーして保存する。
- イ 入力したデータの取消操作を行うことができるようにする。
- ウ メニュー画面上の使用権限のない選択肢は、選択できないようにする。
- エ 利用者の操作内容をログとして保存する。

問題 14-02 IP210144

□□□□

システム監査人の役割はどれか。

- ア 企業などが保有する情報システムの運用・監視・保守を請け負う。
- イ 企業において、経営理念に合わせて情報化戦略を立案・実行する。
- ウ 情報システムの構築・導入を一括して請け負う。
- エ 組織体の情報システムを独立した専門的な立場で検証又は評価する。

問題 14-03 IP210152

□□□□

IT ガバナンスについて説明したものはどれか。

- ア IT サービスの管理・運用規則に関するベストプラクティス（優れた事例）を、包括的にまとめたフレームワーク
- イ 企業が競争優位性を構築するために、IT 戦略の策定・実行をガイドし、あるべき方向へ導く組織能力
- ウ 企業が情報システムや IT サービスなどを調達する際、発注先となる IT ベンダに具体的なシステム提案を要求した仕様書
- エ サービスを提供するプロバイダが、品質を保証するため、提供するサービスの水準を明確に定義した合意書

問題 14-04 IP210249

□□□□

内部統制に関する記述として、適切なものはどれか。

- ア 内部監査人は、経営者による内部統制の整備や運用に対して監督責任をもつ。
- イ 内部統制に関するリスクは、発生頻度でなく発生した場合の財務情報への影響度で評価する。
- ウ 内部統制の評価法として、業務実施部門がチェックリストで自らの業務がルールどおりに行われているかを評価する
独立的モニタリングがある。
- エ 内部統制は、経営者が組織目的の達成について合理的な保証を得るためのマネジメントプロセスである。

問題 14-05 IP220138

□□□□

ある企業では、業務を遂行する上で違法行為や不正、ミスやエラーなどを防止し、組織が健全かつ有効・効率的に運営されるように基準や業務手続きを定め、管理・監視を行うことにした。これを表わすものとして最も適切なものはどれか。

- | | |
|---------|---------|
| ア 情報モラル | イ 内部設計 |
| ウ 内部統制 | エ プライバシ |

問題 14-06 IP220142

□□□□

企業の内部監査の一環で実施されるシステム監査の内容として、適切なものはどれか。

- ア システム運用者が、自部門の業務がルールどおりに実施されているかを、自己点検表を使用して確認した。

イ システム開発者が、次期システム要件をシステムの利用者へのアンケート調査によって確認した。

ウ システム部門以外の者が、システム部門での業務がルールどおりに実施されているかを、チェックシートを使用して確認した。

エ システム部門の者が、車内で所有する情報機器が台帳の記載どおりに設置されているかを実地棚卸しによって確認した。

問題 14-07 IP220145

--	--	--	--

基本方針に基づいて内部統制を整備及び運用する役割と最終責任を有する者はだれか。

ア 株主

イ 監査役

ウ 経営者

工 内部監査人

問題 14-08 TP220235

□ □ □ □

内部統制が有効に機能していることを継続的に評価するプロセスはどれか。

ア 暗号化対策

イ 災害復旧対策

ウ ベンチマーキング

エ モニタリング

問題 14-09 IP220236

□ □ □ □

システム監査の流れの中で、被監査側が実施するものはどれか。

ア 改善の確認

イ 監査計画作成

ウ 監査報告書作成

工 業務改善

問題 14-10 IP220239

□ □ □ □

情報システムの運用状況を監査する場合、監査人として適切な立場の者はだれか。

ア 監査対象システムにかかわっていない者

イ 監査対象システムの運用管理者

ウ 監査対象システムの運用担当者

エ 監査対象システムの運用を指導しているコンサルタント

問題 14-11 TP230106

□ □ □ □

“経営戦略に沿って効果的な情報システム戦略を立案し、その戦略に基づき、効果的な情報システム投資のための、またリスクを低減するためのコントロールを適切に整備・運用するための実践規範”はどれか。

ア システム監査基準

イ システム管理基準

ウ 情報セキュリティ監査基準

エ 情報セキュリティ管理基準

問題 14-12 IP230116

□ □ □ □

会社の規模によって、会社法で設置が義務付けられているものはどれか。

ア 会計監査人

イ システム監査人

ウ 税理士

工 内部監査人

問題 14-13 IP230134

□ □ □ □

個人情報保護に関するシステム監査が実施された。この監査において、営業部門では、情報システムから出力した顧客

リストを、全社で定めたルールどおりに取り扱っていないとの指摘を受けた。指摘事項に基づく改善計画の策定責任者はだれか。

ア 営業部門の責任者

イ 監査部門の責任者

ウ 経営企画部門の責任者

エ システム部門の責任者

問題 14-14 IP230139

□□□□

内部統制の説明として、適切なものはどれか。

ア 業務の有効性及び効率性、財務報告の信頼性、法令遵守、資産の保全を達成するために、企業内のすべての者によって遂行されるプロセスのこと

イ 経営をゆだねられている経営者などが、金融機関などから資金を調達して親会社の株主から株式を買い取り、経営権を取得すること

ウ 仕事と仕事から離れた個人の生活の両方について、どちらかが犠牲になることはなく、それぞれをバランスよく充実させていこうという考え方のこと

エ 組織活動の目的を達成するための組織体の取組みであり、業務とシステムをともに最適化することを目指す手法のこと

問題 14-15 IP230142

□□□□

システム監査の実施に関する記述として、適切なものはどれか。

ア 監査計画を立案することなく監査を実施する。

イ 監査の結果に基づき改善指導を行うことはない。

ウ 監査報告書の作成に先立って事実確認を行うことはない。

エ 本調査に先立って予備調査を実施する。

問題 14-16 IP230143

□□□□

内部統制機能を構築するに当たって、仕事の役割分担や仕事の権限を明確にすることを何というか。

ア 職務分掌

イ 内部監査

ウ モニタリング

エ リスクの分析

問題 14-17 IP230216

□□□□

監査役を選任する者又は機関として、適切なものはどれか。

ア 会計監査人

イ 株主総会

ウ 社長

エ 取締役会

問題 14-18 IP230236

□□□□

内部統制に関する記述 a～c のうち、適切なものだけを全て挙げたものはどれか。

a 経営者は内部統制の整備と運用の責任をもっている。

b 内部統制の運用については、組織の全員が自らの業務との関連において一定の役割を担っている。

c 費用対効果にかかわらず、内部統制は整備すべきである。

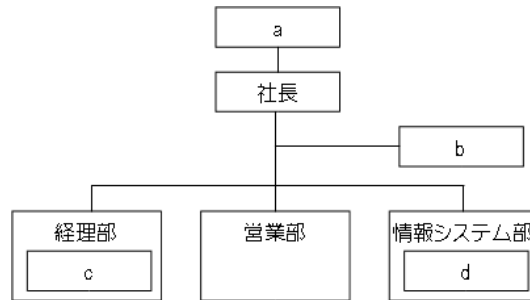
ア a, b

イ a, b, c

ウ a, c

エ b, c

社内でのシステム監査実施部門の位置付けとして、適切なものはどれか。



ア a

イ b

ウ c

エ d

IT ガバナンスを説明したものはどれか。

- ア IT 政策を所管する府省庁
- イ IT に関する利用者の満足度
- ウ IT を適切に活用する組織能力
- エ IT を利用した顧客管理の仕組み